

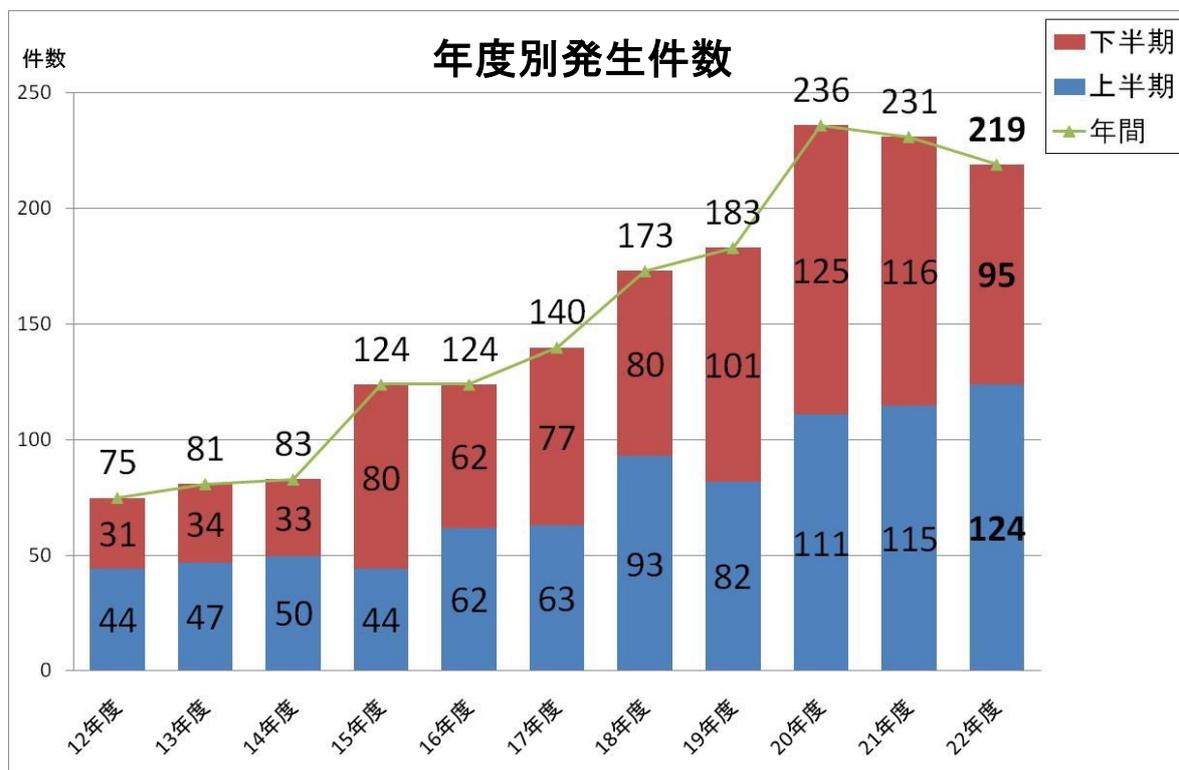
鉄道係員に対する暴力行為の件数・発生状況について (平成 22 年度 / 大手民鉄 16 社)

社団法人日本民営鉄道協会では、大手民鉄 16 社（東武、西武、京成、京王、小田急、東急、京急、東京メトロ、相鉄、名鉄、近鉄、南海、京阪、阪急、阪神、西鉄）における平成 22 年度（平成 22 年 4 月～平成 23 年 3 月）に発生した駅員や乗務員等の鉄道係員に対する暴力行為の件数について集計を行いました。

暴力行為の発生件数は 219 件（上期 124 件、下期 95 件）となり、昨年度よりは減少したものの、依然高い件数となっています。

暴力行為が発生する状況としては、酩酊されたお客様に近づいた時や理由なく突然に行われるケースが多く、時間帯については、深夜に発生することが多い傾向にあります。また、加害者年齢は幅広い年代に分布しています。

犯罪である暴力行為をなくし、安全で快適な鉄道を維持するため、引き続き啓発ポスターの掲出などを実施してまいります。

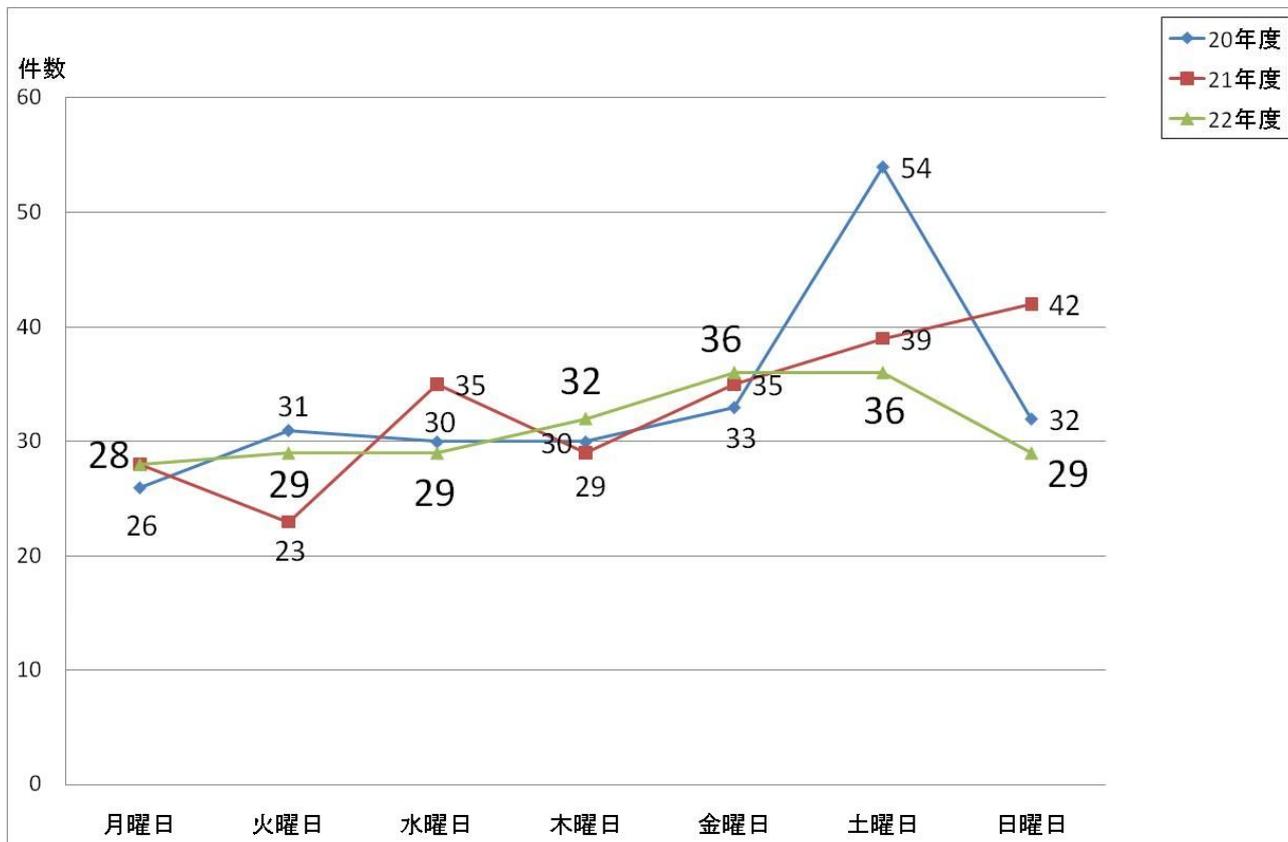


(ご参考) 以下の項目の集計結果を別紙にて紹介しています

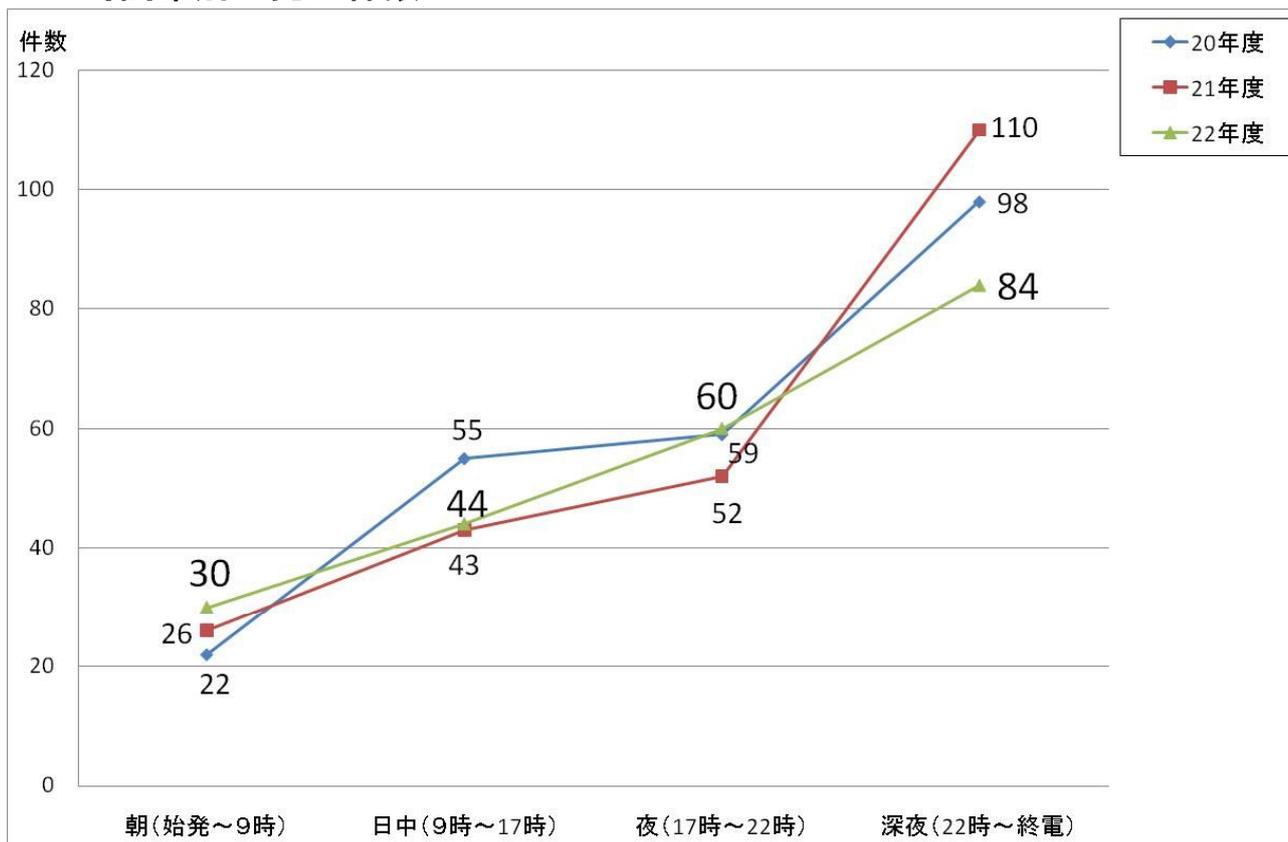
1. 発生曜日
2. 発生時間帯
3. 発生場所
4. 発生契機
5. 加害者年齢
6. 加害者の飲酒の有無
7. 具体的事例

鉄道係員に対する暴力行為の発生状況別件数・具体的事例等（詳細）

1. 曜日別 発生件数

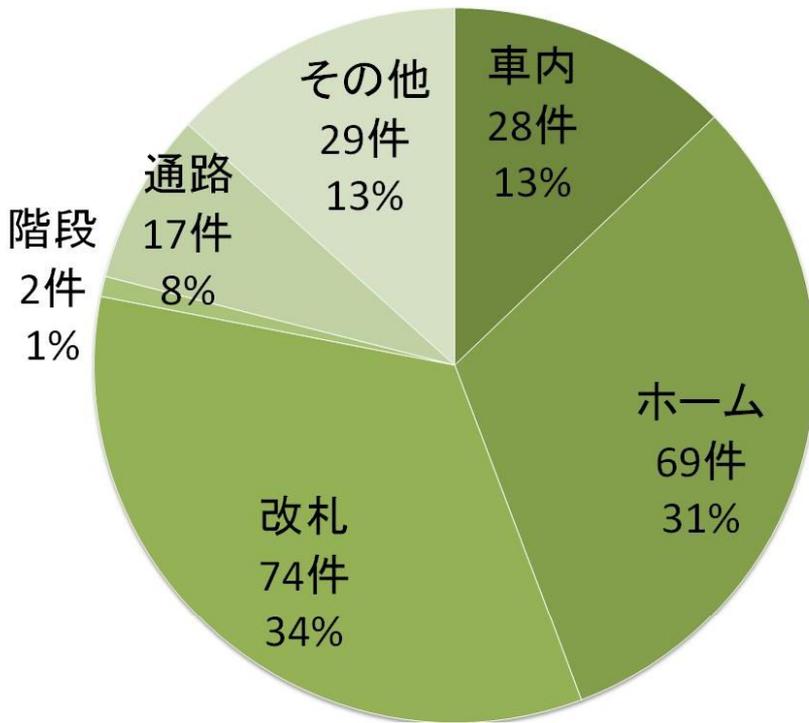


2. 時間帯別 発生件数

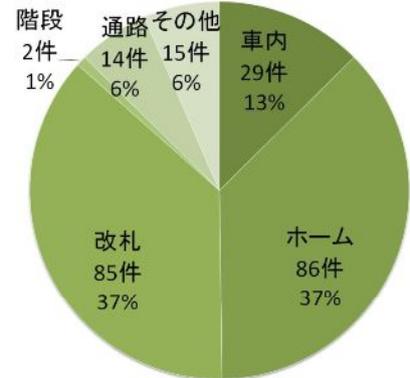


3. 主な場所別 発生件数

22年度



21年度

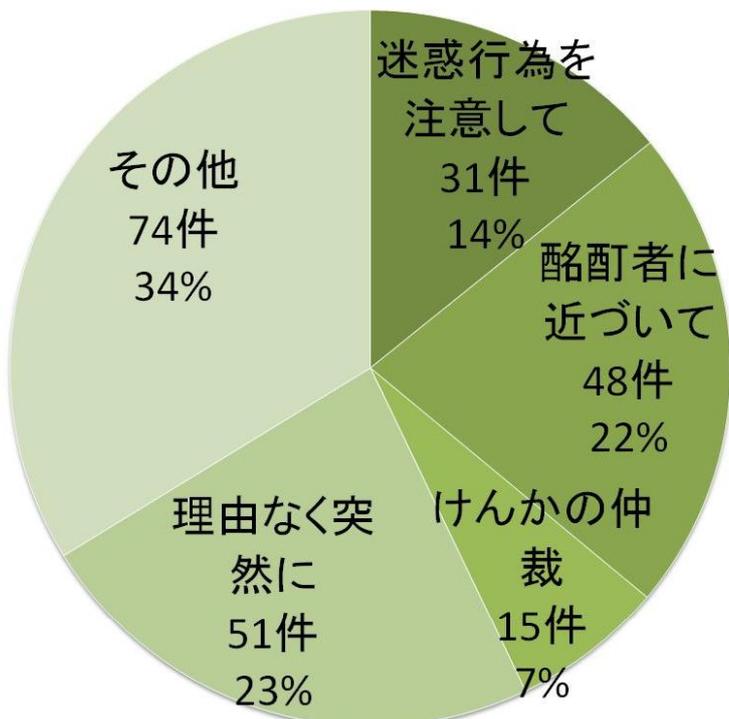


20年度

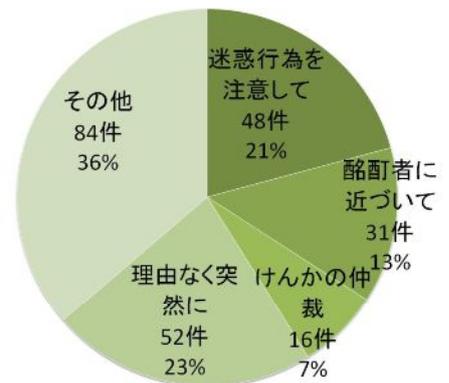


4. 主な契機別 発生件数

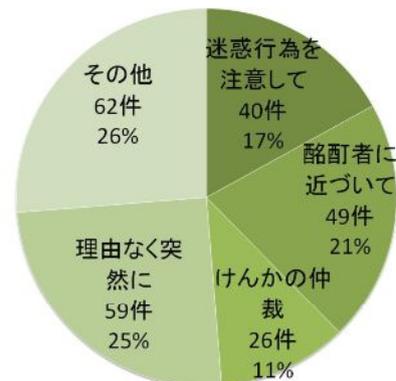
22年度



21年度

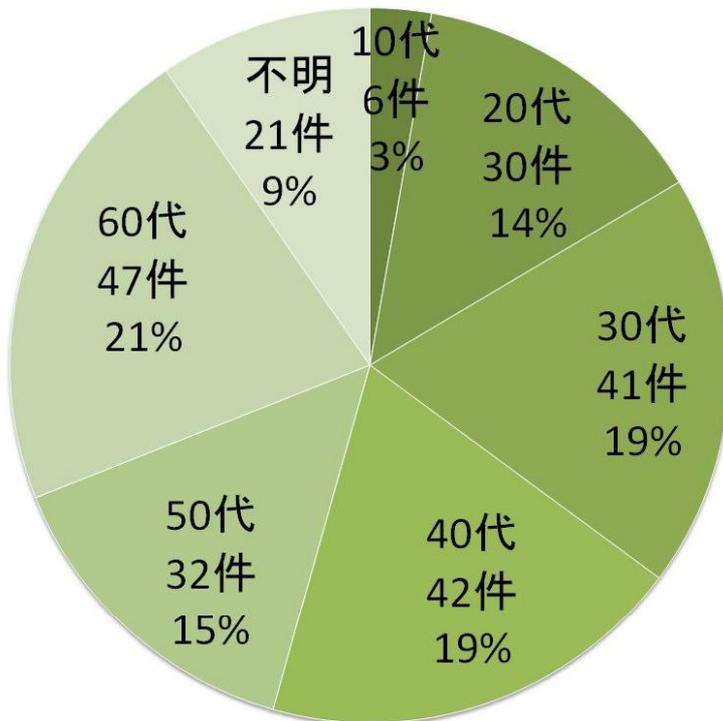


20年度

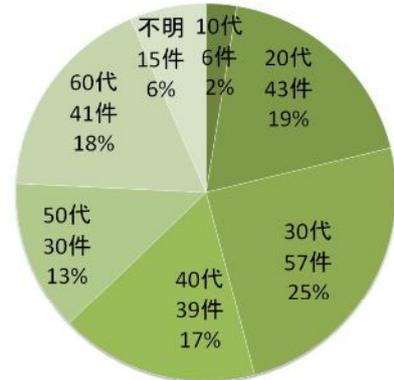


5. 加害者年齢

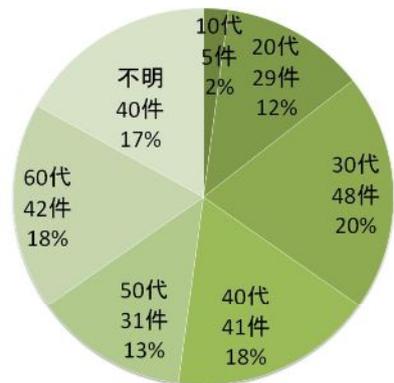
22年度



21年度

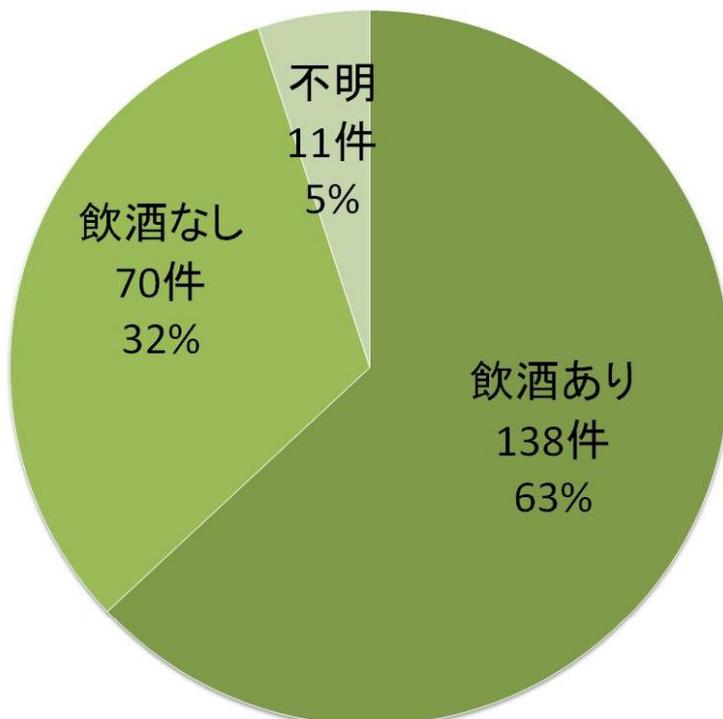


20年度

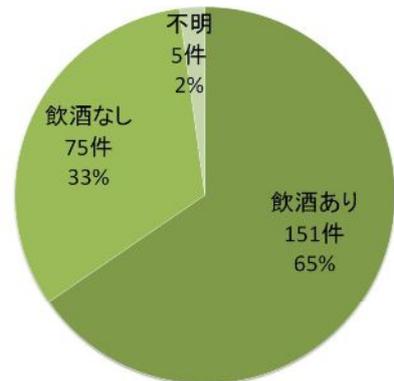


6. 加害者の飲酒状況

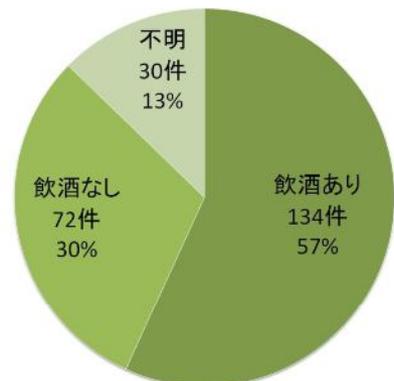
22年度



21年度



20年度



7. 具体的事例

【事例1】

曜日	水曜日	時間帯	夜（17時～22時）	場所	ホーム
契機	酩酊者に近づいて	年齢	60歳代	飲酒	あり

終点駅の車内点検で、座席に寝ていたお客様を駅員が起こして降車していただいたが、降車したとき突然加害者に蹴られた。その後、警察に通報する旨を話したところ殴られた。

【事例2】

曜日	日曜日	時間帯	深夜（22時～終電）	場所	車内
契機	理由なく突然に	年齢	60歳代	飲酒	あり

車掌が特急車内において、座席確認のため、寝ているお客様にお声をかけたところ、加害者は「何で起こすのか」と急に怒りだし、暴言をはかれ左上腕部から左胸あたりを殴られた。
(全治5日)

【事例3】

曜日	木曜日	時間帯	夜（17時～22時）	場所	ホーム
契機	理由なく突然に	年齢	40歳代	飲酒	あり

着席整理券が必要な列車に、同券を所持せず無理に乗車しようとしたお客様に、運転士が同券の購入をご案内したところ、突然加害者に右腕で左上腕部を殴られた。

(全治2日)

【事例4】

曜日	木曜日	時間帯	日中（9時～17時）	場所	改札
契機	けんかの仲裁	年齢	10歳代	飲酒	なし

駅員が改札窓口で勤務していたところ、中学生風男女3人が小児用乗車券で下車したので不審に思い声をかけたが、暴言を吐くばかりで話にならず、警察官を要請した。その後、男性が急に暴れ出し到着した警察官に暴行した。このままでは旅客に危害が加わると感じたため、駅員が止めに入った際、みぞおちを殴打された。
(全治7日)

【事例5】

曜日	日曜日	時間帯	夜（17時～22時）	場所	ホーム
契機	理由なく突然に	年齢	70歳代	飲酒	なし

ホームで列車監視中、ホーム端を歩いているお客様に注意をしたところ、振り向きざまに腹部を殴られた。

【事例6】

曜日	土曜日	時間帯	深夜（22時～終電）	場所	ホーム
契機	迷惑行為を注意して	年齢	20歳代	飲酒	あり

停車中の列車でお酒に酔ったお客様が暴れているという連絡を受け、駅員2人がホームへ急行しお客様を列車内からホームに降車させた際に、加害者は奇声を発しながら1人の駅員に襲いかかり左腕に噛みついた。またもう1人の駅員も加害者の体勢を立て直そうとした際に左腕に噛みつかれた。
(全治10日・全治14日)

【事例7】

曜日	日曜日	時間帯	日中（9時～17時）	場所	コンコース
契機	迷惑行為を注意して	年齢	60歳代	飲酒	あり

券売機の紙幣投入部に無理やり100円硬貨を投入しようとしているお客様を発見し、駅員がピンセットにより詰まった硬貨を取り除こうとしたところ、加害者はいきなり暴言を吐くとともに駅員の腹部を2、3回殴打した。
(全治7日)

【事例8】

曜日	日曜日	時間帯	日中（9時～17時）	場所	改札
契機	理由なく突然に	年齢	20歳代	飲酒	あり

酩酊したお客様が、改札の駅員に現金を差し出し「切符をよこせ」と言ったので、切符と釣銭を渡したところ、加害者は突然大声で怒鳴り駅員の左胸を強打した。さらに制止しようとした駅員にも掴みかかり暴れたため両名とも負傷した。
(全治7日)

以 上